

保護者各位

高松市立花園小学校

地震に対する本校の取り組みについて（お知らせ）

3月11日（金）に東北・関東地方で発生した大きな地震や大津波により、多くの方が亡くなり、けがをされた方も多数出ました。さらに、何十万人という方が今なお避難されていることに対しまして、心からお見舞い申し上げます。

さて、地震に対する本校の取り組みについて保護者の皆様にお知らせするとともに、いくつかお願いしたいことがありますので、よろしくお願い申し上げます。

記

1 子どもたちへの指導について

(1) 全校朝会で

3月14日（月）の全校朝会で、校長から東北・関東地方で起きた地震について話をしました。

(2) 道徳等の授業で

今回の地震や大津波、その後の人々の助け合いの様子から多くのことが学べます。そこで、学年の発達段階に応じて、道徳の時間を中心に生命尊重や家族愛、感謝、郷土愛等に関連づけながら話し合わせ、普段の当たり前前の生活が送れることの幸せを見つめ直すことができるようにしたいと思います。また、自分たちと同じ年齢の仲間が被災地で頑張っていることを知り、自分たちにできることを考えさせたいと思います。

2 本校の地震対策について

本校は、平成20年度に体育館、平成21年度に北棟、平成22年度に南棟の耐震補強工事をしております。さらに、平成22年度に放課後児童クラブも耐震性に問題のあった古いプレハブから南棟1階に場所を移しました。また、教職員でできることはないかと考え、平成21年から22年にかけて、窓枠落下防止のための対策や廊下に置いている本箱や掃除ロッカーに固定金具や針金をつけるなどしています。

3 教職員研修について

本校では、平成21年・22年の8月に危機管理研修を実施しました。平成22年8月の研修では、「校長・教頭が不在のときに震度6の地震が起きたときの対応」というテーマを設けて研修しました。まず、子どもたちを安全に避難させることを第一に考え、いつ、だれが、何をしなければならないか話し合いました。緊急時の校内放送に始まり、避難・誘導、けが人の手当て、119番通報、市教委への連絡、電話対応、保護者への連絡等、50近くのことを的確に、しかもほぼ同時にしなければならないことを再確認しました。研修をとおして明らかになった改善点は、本校独自の危機管理マニュアルに加えて、より実効性のあるものにしたいと思います。（本校の危機管理マニュアルは、火災、地震、食中毒、感染症、情報管理等、すべて合わせると80数ページになります）

4 児童会からのお願いについて

東北・関東地方の大震災で被災された方は、今たいへん困っています。そこで、児童会で話し合った結果、児童・教職員による募金（任意）をすることになりました。23日（水）、24日（木）の両日に募金箱を用意しています。ぜひご協力をお願いします。詳しいことは、「児童会からののお知らせ」をご覧ください。

5 ご家庭にお願いしたいことについて

- 学校携帯メール連絡網への加入をお願いします。緊急連絡先は、努めて複数の受信手段をご記入ください。
- 災害時の避難経路、家族の集合場所の確認等をお願いします。
- 地震や台風の際は、水路等には絶対近寄らないことをご家庭でもご指導ください。
- できる範囲で構いませんので、発達段階に合わせて今回のような事象（震災等）について話し合っていたけるとありがたいです。心を育てる一つの機会・生きた教育につながると思います。